

デジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプ）に係る事業実施評価調書

No	事業	事業費 単位：千円	委託（連携）先	内容
1	母子健康手帳アプリによる小児予防接種支援事業 （令和5年度導入）	3,186	・母子モ株式会社 ・株式会社ケイズ ・岡山県医師会 ・勝田郡医師会 ・圏域の医療機関	予診票と接種記録をデジタル化することで、保護者・医療機関・自治体の手間を削減し、簡単で安全な予防接種を実現する事業。 ・予防接種スケジュールをアプリで管理 ・基本情報はデジタル予診票に自動記入 ・同時接種の際に重複する内容を一括入力 ・家族で共有
2	キャッシュレス導入による公共サービスデジタル化推進事業 （令和5年度導入）	3,140	・株式会社ビジコム ・株式会社三井住友カード ・株式会社ケイズ ・コンビニ各社	介護保険料や保育料等をコンビニ収納に対応させ、キャッシュレス決済も利用できるようにする事業。さらに、文化ホール事業のチケット代、美術館の入館料、ギャラリー使用料等の支払いにキャッシュレス決済を導入し、町民の利便性の向上を図るもの。 【本事業でキャッシュレス決済等に対応させた公金等の種類】 ・文化ホールチケット代 ・美術館の入館料、ギャラリー使用料 ・公民館収入 ・介護保険料 ・後期高齢者医療保険料 ・保育料 ・町営住宅使用料
3	勝央町ホームページリニューアル及びアプリ連携事業 （令和6年度導入）	4,840	・株式会社リットシティ ・株式会社アスコン ・福泉株式会社	手続き情報の取得方法として利用頻度が高いホームページにおいて、正しい情報に素早く辿り着くため、サイト内にある手続情報を整理し、ページ構成の再構築と、電子窓口として機能するデジタルリテラシーに応じた電子申請体制を整備し、政府が提供するぴったりサービスや岡山県電子申請サービスなどの外部サイトとの効率的な連携を図る。 また、情報収集媒体の主流となっているスマートフォン・タブレット端末等のモバイル機器による閲覧・手続を前提とした、ホームページのデザイン、レイアウト、カテゴリー構成とし、他の既存サービスとの連携や、今後の住民ニーズに応じた新たなサービス実装などが可能となる環境を構築するもの。

デジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプ）に係る事業実施評価調査

No	① 事業の名称	② 担当部署	③ 事業費（実績額） 単位：千円	④ 本事業における重要業績評価指標（KPI）			⑤ 本年度終了時における実績値		⑥ 外部有識者からの評価		⑦ 実績値を踏まえた事業の今後について		
				指標	指標値 （2024年度末）	単位	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由	
1	母子健康手帳アプリによる小児予防接種支援事業 （令和5年度導入）	健康福祉部	1,743	指標①	母子健康手帳アプリの登録者数	330	人	442	デジタル技術を活用した 地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった。	母子健康手帳を電子化するメリットは十分にあり、満足度調査もKPIを上回っている。引き続き丁寧に説明を行い、アプリ利用者や登録医療機関の増加に努められたい。	事業の継続	予防接種サービスとは、予防接種に必要な予診票や接種記録をデジタル化することで、保護者や医療機関、自治体それぞれの負担軽減やミスの防止、作業効率の向上が期待されるものである。母子手帳アプリの認知度の高まりを受けて、登録者数は順調に推移しており、予防接種機能を登録（システム連携）している医療機関も徐々に増えている。今後も、電子化するメリットを丁寧に説明し、利用者（登録医療機関）の増加につなげていく。
指標②	導入医療機関数	52	箇所	14									
指標③	アンケートによる利用満足度（5段階評価）	3.5	ポイント	4									
指標④													
指標⑤													
2	キャッシュレス導入による公共サービスデジタル化推進事業 （令和5年度導入）	総務部 出納室 税務住民部 教育振興部	118	指標①	対象施設におけるキャッシュレス決済比率	6	%	12.90	デジタル技術を活用した 地方創生に効果があった	地方創生に効果的であった。	生活様式の変化をとらえた施策。KPI（満足度）が高いのも納得できる。利用機会の増加を図り、引き続き利用者（町民）の利便性向上に努められたい。	事業の継続	本事業は、介護保険料や保育料等の税金等の支払いをコンビニでも行えるようにするとともに、文化ホールや美術館等のチケット代、入館料の支払いをキャッシュレス決済に対応させることを目的に実施したものである。生活様式の変化を受け、キャッシュレス決済の利用層は多く、利用者は増えてきている。満足度はおおむねK P Iを達成しており、今後も利用者の増加に向け、P Rに努めていく。
指標②	使用料等のキャッシュレス決済比率	6	%	19									
指標③	アンケートによる利用満足度（5段階評価）	3.5	ポイント	4.40									
指標④	キャッシュレス決済利用者の利用満足度（5段階評価）	3.5	ポイント	5									
指標⑤													
3	勝央町ホームページリニューアル及びアプリ連携事業 （令和6年度導入）	総務部	4,840	指標①	「しょうおうナビ」アプリのアクティブユーザー数	2,900	ダウンロード数	3515	令和7年3月26日サービス実装のため事業効果検証不可 ※しょうおうナビアプリは以前から利用しているため実績として計上可	地方創生に効果的であった。	行政情報の取得手段として、ホームページは広報紙と並び町民にとって重要なものとなっている。特にホームページは情報をリアルタイムに発信できるというメリットがあり、その情報をプッシュ通知で受け取ることで、必要な情報の見逃しが減ることが期待される。引き続き、住民に必要な情報を漏れなく伝えるよう努められたい。	事業の継続	情報収集媒体の主流となっているスマートフォン・タブレット端末等のモバイル機器での視認性を向上させ、行政手続を身近に感じていただけるようにするため、HPとアプリとの連携により住民それぞれのニーズに応じた情報提供を行うことにより、いつでも、どこでも、どなたでも簡単に自分が欲しい情報をプッシュ通知で受け取ることができる仕組み作りに努めます。
指標②	ホームページへのアクセスユーザー数	96,000	件	3476									
指標③	ホームページへのモバイル端末でのアクセス割合（年52週）	50	人/週	61.2									
指標④	勝央町公式ホームページ情報に係るサービス満足度	1	ポイント	0									
指標⑤													